

# みずえだに新聞

Vol. 19  
2017年4月  
春号



## 院長のともやき

### 持つべきものは・・・

先日、五十年來の友人夫婦と福岡グルメツアーに行つて来ました。この計画はもう何年も前から話だけはしていたのですが、今年の新年会の席でようやく具体的な話になり、実現させたものです。計画の骨格はとにかく日頃の喧騒からフリーの状態になり、ただひたすら美味しいものを食べに行こうというものでした。鹿児島中央駅で待ち合わせし、いよいよ新幹線の旅のスタートです。



車内ではよほど盛り上がりつつあったのか、客室乗務員の方が記念にと写真を撮つて下さいました。この時はすでにビールでほろ酔い気分でしたが・・・そして久留米を通り過ぎるころには、我々のこれからの旅を祝福してくれるかのように、素晴らしい虹が車窓に向けて大きくアーチを描いてくれました。福岡に到着した時には雷雨に見舞われ、前途多難の予感でしたが、夕食の本場博多の水炊きを食する頃には、そんな事も忘れ、ただひたすら美味しい水炊きに舌鼓。昔話や近況を酒の肴に盛り上がりました。

翌日は昨日の雨も嘘のような晴天で、我々は糸島の牡蠣小屋に足を運びました。なんだかんだ言つても全員初体験で、興奮のあまり色々な食材を注文し、焼きました。帰るころにはお腹がはちきれんばかりの状況になったことは簡単に想像して頂けると思います。今日も昼間つから酒を飲み、美味しいものを頂き、お天道様には申し訳ないなあとちよつぴり罪悪感にもさいなまれながらも大満足の旅を終え帰路につきました。久々に仕事の事も忘れ、のんびりとした休日を過ごす事が出来ました。そしてリフレッシュできた分、また明日から仕事を頑張ろうと気を引き締めながらの帰りの新幹線でしたが、車中でのビールも最高でした。



牡蠣、最高！

話はまた別ですが、この親友たちとは毎年各々の従業員も交えて花見を行つていきます。今年は桜の開花が予想以上に遅く、花見とはいえまだ一輪の花も探すことは出来ませんでした。が、まさに「花より団子」状態で、BBQを囲みながら、お互い交流を深めつつ清々しい青空の下、楽しいひと時を過ごす事が出来ました。兎にも角にも持つべきものは「友達」と改めて感じる今日この頃です。公私にわたって付き合いがあり、おそらくは死ぬまでずっと友達である事は間違いありません。

花はどっこ？



# スタッフ通信

歯科衛生士

西野佳奈

私はスイーツが好きなので、連休があつたりする時によく行くオスメのスイーツ屋さんを紹介したいと思います。1つ目は、同僚のスタッフから教えてもらったお店で、国分にある「パティスリーアンパッション」というケーキ屋さんです。何回も行っているところで色々な種類がたくさんあり、どのケーキも可愛くてすごく美味しいです！よくケーキセットのケーキ3個+ドリンク2杯のメニューを注文していますが、甘いものが大好きな方はケーキ5個のセットもあるので挑戦してみてください。

2つ目は宮崎にある「九州パンケーキ」です。パンケーキやワッフルのほかにモーニングやランチもあります。果物がたくさん乗っていてフワフワなので凄く美味しいです<sup>(^^)</sup>

朝8時から夕方17時までしかやっておらず、また行列ができています

で早めに行くのがオスメです!<sup>(^^)</sup>  
宮崎に遊びに行ったり、チキン南蛮食べに行くついでに是非立ち寄ってみてください♪  
幸せなひと時を過ごせる事間違いないです。



美味しそうなスイーツが所狭しと  
ならんでいます♪



受付事務

麻井湖紀

今年の4月で、「みずえだに歯科」のスタッフになって一年がたちました。最初の頃は初心者マークがついていましたが、今はゾウさんのネームプレートに変わりました！患者様からも名前を覚えて頂けるようになり嬉しいです★これからも笑顔で頑張るのでよろしくお願いします！

先日、携帯の写真フォルダを見ながらこの一年を振り返ってみました！！温泉に行くことが多いのですが、私が感動した温泉が指宿にあります。ヘルシーランドという敷地内の「たまたま箱温泉」と「砂湯里（砂蒸し温泉）」というところ。玉手箱温泉は内風呂がなくシャワーと露天風呂だけになっていて、そこからの景色が凄く綺麗でオスメです★遠いですが機会があれば行って下さい！皆さんもオスメの温泉がありましたら教えてくださいね！





歯科助手  
**畠中 萌**

今年の年明けまで元気に働いていた畠中萌が二月一日、無事男の子を出産致しました。本来の出産予定は四月だったのですが、急遽帝王切開にて出産し、八百グラムという超未熟児での出産となりました。今はすすくと成長しこんなに大きくなりました。畠中は今年産休でお休みですが、また来年には元気な姿を見せてくれます。



**新入社員研修**

この春、みずえだに歯科には二人の新人さんが来てくれました。二人ともこの三月それぞれ短大、専門学校を卒業したばかりの初々しい面々です。いずれはこの医院を引っ張っていけるようなスタッフに育つてくれると期待しています。

- 先日、この二人を対象に新しく社会人になるという事で研修を行いました。社会人と言えば学生時代とは全く異なります。社会の一員として社会との関わりの中で、一定の責任を持つて行動したり、生活したりしなくてはなりません。具体的には、
- ① 経済的な自立  
仕事をすることで自分の生活費を自分で稼ぎ、収入に応じた生計を立てる事
  - ② 自己管理  
自分の健康状態や時間の管理を適切に行い、生活のリズムを正しく保つ事
  - ③ 自己責任  
自分の言動、選択、判断の全てに責任を持つ事

④ 社会の一員としての自覚

社会は人と人のつながりで成り立っている。他人と良好な関係を築き、物事を円滑に進めるためにも「社会の一員」であることを自覚した行動が求められる。  
等を中心に研修を行いました。  
これから長い人生、色々な事があるとは思いますが、一社会人としてしっかりと頑張っていって欲しいと思います。

きりのゆい  
**桐野結衣**



こんにちは。「みずえだに歯科」で働かせていただくことになりました、桐野結衣です！たくさんのお客様に笑顔になってもらえるように頑張ります。まだまだ未熟者で皆様に色々

ご迷惑をおかけするかもしれませんが、一生懸命頑張ります！よろしくお願ひ致します。

ごうはらりこ  
**郷原理子**



この四月から当院に新しく入りました郷原です！まだまだ慣れない事もたくさんありますが、小学校から続けているバスケットボールで鍛えられた忍耐力を生かして、歯科助手として、院長先生、副院長先生、スタッフの方々のご指導の下、頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



# 何でも瓦版

## ツバメの巣作り



桜の木もその花を葉っぱに衣替えし、いよいよ春本番の昨今、我が家の車庫には今年もツバメが巣を作りました。昨年の春号の新聞で三年連続ツバメが巣を作るとお金が舞い込むという話を紹介しましたが、覚えていますか？そうです、我が家には三年連続ツバメが巣を作ったのです。迷信通りになりますように！まあ、そんなことよりも、あの糞には本当に悩まされます。週末ごとの洗車からも早く解放されたいものです。

## 歯の衛生週間

毎年六月の始めは「歯の衛生週間」となっています。今年は六月四日から十日がそうですが、平成二十三年からその呼称が「歯と口の健康週間」に変わりました。この期間は鹿児島県歯科医師会でも様々なイベントを催し、県民の皆さんに健口について、更に興味を持って頂くように頑張っております。山形屋においては市民講座なども開催されますので是非立ち寄ってみてください。詳細につきましてはまた院内掲示にてご案内したいと思います。

## 幸恵先生の 歯のはなし

今年もお花見をすることができ、ようやく春がやってきたという感じがです。温暖化と言いつつもやはり今年の冬も寒かったですね。なかなか気温も上がらず桜の開花も例年より遅かったようです。四月になり新年度を迎え、入園、入学、進学、就職など新しい環境に馴染むまで、しばらくは大変です。

ね。この時期になると子供たちも緊張感や疲れのためか治療中に寝てしまう子が多くなるような気がします。

新学期になるとやってくるのが歯科検診です。むし歯だけでなく、歯肉炎、歯石、歯磨きの状態、歯並びなど、いろいろな項目が診査され、異常があれば歯科受診を勧められることになりました。健診の日だけ歯磨きを頑張っても歯茎をみればすぐにわかってしまうので、日ごろからの努力が大切ですね。もちろん、自分の健康のため、健診のために歯磨きするわけではないのですが・・・。

開院から十年経ち、桜の木もずいぶん大きくなりました。今年は例年より花が沢山咲いたように感じました。三月には無事に誕生日を迎え、今年もスタッフから、素敵なプレゼントを貰いました。これまでに多くの方に支えられ、ここまでやってきましたが、人生の折り返しも過ぎ、自分の人生をいろいろと考えるようになりました。昨年は特に十周年を迎えたり、自分の年齢も節目だったこともあり、今後について考える機会が多かったように思います。

さて、虫歯を題材にした小説「桜と虫歯」をご存知でしょうか。

田口ランディという作家の作品です。新聞に何を書こうかと探している時に、ふと目に留まった作品です。主人公は、とにかくものすごく歯が痛い28歳の女性。「とにかくものすごく歯が痛かったのね。」という書き出しで始まります。明日は自分の誕生日で、しかも大好きな人と会う予定があるので、むし歯を放置していたことを後悔しながら、いろいろ試してみるので、歯の痛みはよくなりません。睡眠不足と腫れた顔をマスクで隠し、待ち合わせ場所へ向かう主人公。途中で満開の桜を目にし、少しでも痛みを忘れる瞬間があります。また帰り道もむし歯は痛いまま。むし歯がシンフォニーを奏するように感じながら桜の中を帰っていきます。これから読まれる方もいらつしやるでしょうから、これ以上お伝えするのは控えます。人生の大切な日に、歯の痛みで悩まされては大変です。ぜひ定期健診でむし歯の痛みを経験することのないよう一緒に頑張っていきましょう。

